

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2027年12月13日まで（2007年12月14日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	エマージング株式オープン マザーファンド受益証券
	マザーファンド	新興国の株式等（預託証書またはカバード・ワラント等を含みます。）
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ポートフォリオの構築は、トップダウン（国、地域、セクターの状況等）およびボトムアップ（個別銘柄調査、バリュエーション等）による2つのアプローチの融合によって行います。 ・実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ・マザーファンドの運用指図委託契約に基づき、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに運用指図（主として新興国の株式等に係る運用指図）に関する権限を委託します。 	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。 ・株式への実質投資は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への実質投資は、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資は、制限を設けません。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	毎年6月13日および12月13日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準・市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

エマージング株式オープン



第21期（決算日：2018年6月13日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「エマージング株式オープン」は、去る6月13日に第21期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI エマージング・インデックス		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	(円換算)	期中騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
17期(2016年6月13日)	6,321	0	△ 8.0	7,888	△ 5.1	95.8	—	—	1,890
18期(2016年12月13日)	7,282	0	15.2	9,165	16.2	98.2	—	—	2,360
19期(2017年6月13日)	8,111	0	11.4	10,249	11.8	95.9	—	—	2,729
20期(2017年12月13日)	9,331	0	15.0	11,825	15.4	97.6	—	—	3,221
21期(2018年6月13日)	9,471	0	1.5	11,944	1.0	94.8	—	0.1	3,297

(注) MSCI エマージング・インデックス (円換算) は、MSCI エマージング・インデックス (米ドル建て税引き前配当込み) (出所:MSCI) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ設定時を10,000として指数化したものです。

ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI エマージング・インデックス		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	(円換算)	騰 落 率			
(期 首)	円	%		%	%	%	%
2017年12月13日	9,331	—	11,825	—	97.6	—	—
12月末	9,563	2.5	12,249	3.6	95.5	—	—
2018年1月末	9,907	6.2	12,759	7.9	95.1	—	—
2月末	9,605	2.9	12,253	3.6	94.8	—	0.5
3月末	9,314	△0.2	11,718	△0.9	96.4	—	—
4月末	9,321	△0.1	11,817	△0.1	95.7	—	—
5月末	9,157	△1.9	11,450	△3.2	94.7	—	0.1
(期 末)							
2018年6月13日	9,471	1.5	11,944	1.0	94.8	—	0.1

(注) 騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

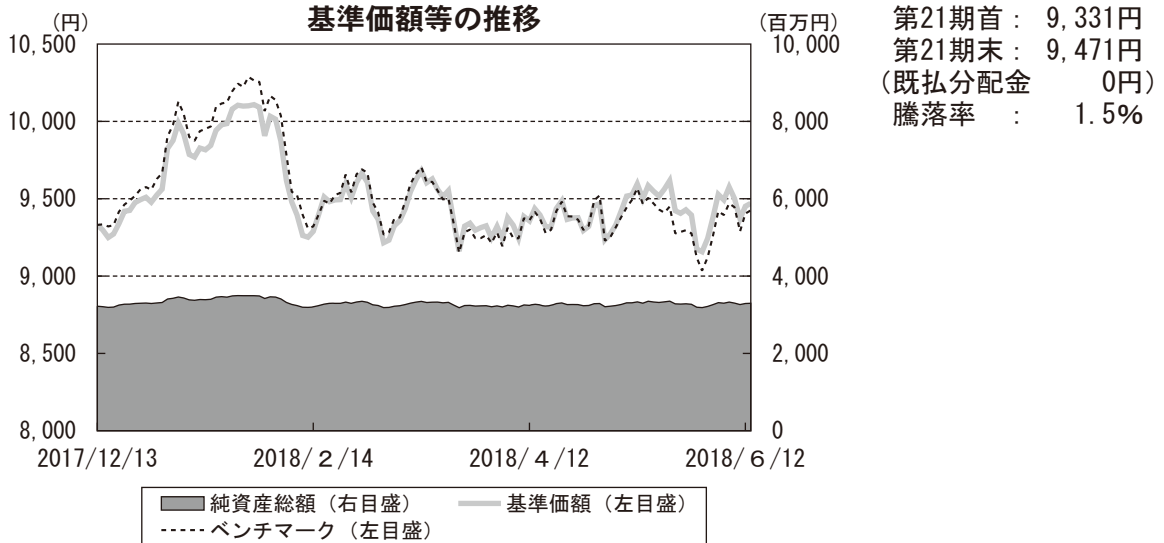
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第21期：2017/12/14～2018/6/13)

基準価額の動き	基準価額は期首に比べ1.5%の上昇となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（1.0%）を0.5%上回りました。



・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

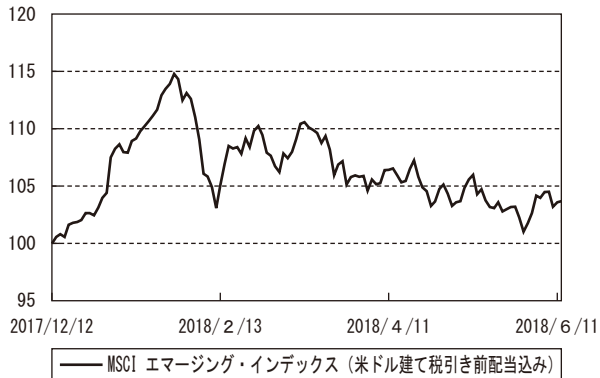


実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

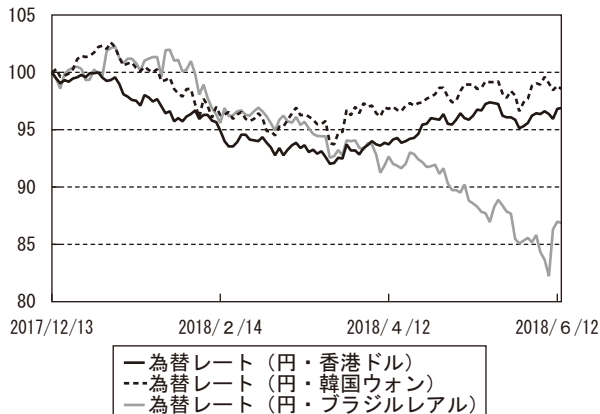
上昇要因	エマージング株式市場がグローバル経済の景気拡大期待などを背景に上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	投資先通貨が対円で下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

エマージング株式市況の推移
(期首を100として指数化)

(注) 現地日付ベースで記載しております。

(注) MSCI エマージング・インデックス (米ドル建て税引き前配当込み) (出所: MSCI)。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用することは禁じられています。

為替市況の推移
(期首を100として指数化)

(第21期：2017/12/14～2018/6/13)

◎エマージング株式市況

・当期のエマージング株式市場は、2018年1月にかけては、中国の堅調な経済指標や原油価格の上昇、国際通貨基金 (IMF) による世界経済見通しの上方修正などを背景に世界的な景気拡大への期待が高まったことなどから上昇しました。2月半ばにかけては、米利上げペースの加速懸念などから下落しました。その後は、米長期金利の上昇や、米国の保護主義的な通商政策をめぐる緊張感の高まりなどを背景に上値の重い展開になりましたが、期を通してみると上昇しました。

◎為替市況

・香港ドルは、米ドルと連動性が高く、米ドルが対円で下落したことを受けて、期を通してみると対円で下落しました。

・韓国ウォンは、2018年3月にかけては、米国の外交・通商政策をめぐる懸念などからリスクオフの円買いが進行して対円で下落しました。その後は、南北首脳会談や米朝首脳会談の開催期待が高まり、地政学リスクが後退したことなどを背景に上昇したものの、期を通してみると対円で下落しました。

・ブラジル・レアルは、米中貿易摩擦やトラック運転手によるストライキなどが同国経済に及ぼす悪影響への懸念や、2018年10月の大統領選挙における政治的不透明感の高まりなどから下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

i 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

<エマージング株式オープン>

- ・エマージング株式オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、高位に組み入れました。

<エマージング株式オープン マザーファンド>

基準価額は期首に比べ2.6%の上昇となりました。

- ・マザーファンドのポートフォリオの構築は、トップダウン（国、地域、セクターの状況等）およびボトムアップ（個別銘柄調査、バリュエーション等）による2つのアプローチの融合によって行いました。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・新規組入、全売却した主な銘柄のポイントは以下のとおりです。

◎主な新規組入銘柄

- ・ANGLO AMERICAN PLC（南アフリカ、素材）：中国の本格的な供給側構造改革により、商品市場の需給不均衡の是正と商品価格の上昇が見込まれることから、新規に組み入れました。
- ・GUANGZHOU AUTOMOBILE GROUP-H（中国、一般消費財・サービス）：堅調に拡大している中国の自動車市場からの恩恵を享受することが期待できることに加え、高配当、年内の自社株買い計画を評価し、新規に組み入れました。

◎主な全売却銘柄

- ・BEIGENE LTD-ADR（中国、ヘルスケア）：有望な癌治療薬の開発など、豊富な開発中の新薬への期待から株価が上昇し、利益確定のため全売却しました。
- ・TIGER BRANDS LTD（南アフリカ、生活必需品）：日用品・パーソナルケア用品事業において、価格圧力と売上低迷による収益減少を発表。市場の縮小、競争激化による高い値引率、通貨高などを懸念し、全売却しました。
- ・前記のような運用の結果、エマージング株式市場が上昇したことにより、基準価額は上昇しました。
- ・パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

（プラス要因）

◎銘柄

- ・WALSIN TECHNOLOGY CORP（台湾、情報技術）：良好な2018年1－3月期決算を発表し、足

下でも主力製品に対して堅調な需要が期待されることなどから株価が上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

(マイナス要因)

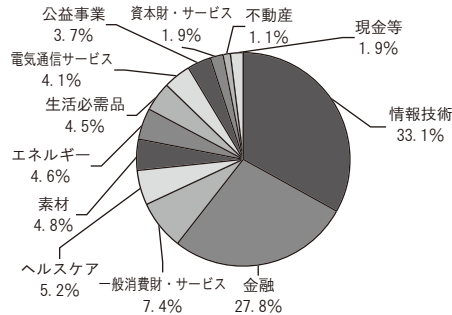
◎ 銘柄

- ・ SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD (韓国、情報技術)：韓国の検察当局が、李明博元大統領に関連する汚職疑惑に同社が関与した疑いを巡り同社社屋を家宅捜索したことや、同社が市場予想を下回る2018年1－3月期決算を発表したことなどから株価が下落し、基準価額にマイナスに作用しました。

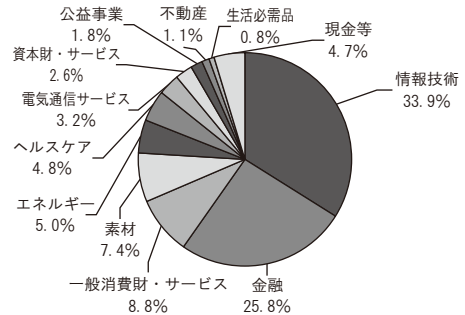
(ご参考)

業種別組入比率

期首 (2017年12月13日)



期末 (2018年6月13日)



- ・ 業種別組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
- ・ 業種はウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーがGICS (世界産業分類基準) のセクター分類に準拠して決定したもので、運用報告書 (全体版) 「組入資産の明細」に記載されている業種とは異なる場合があります。Global Industry Classification Standard (“GICS”) は、MSCI Inc. とS&P (Standard & Poor’s) が開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc. およびS&Pに帰属します。

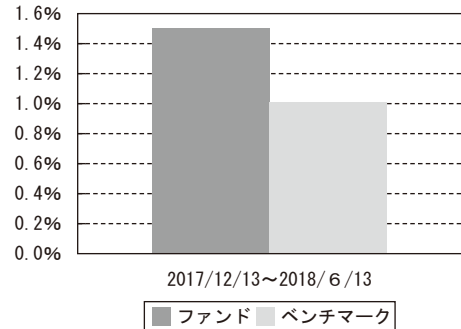
当該投資信託のベンチマークとの差異について

i ベンチマークまたは参考指数と比較することで、期間中の運用内容を評価することができます。

<エマージング株式オープン>

- ・ 基準価額は期首に比べ1.5%の上昇となり、ベンチマークの騰落率（1.0%）を0.5%上回りました。
- ・ 実質的な運用を行っているマザーファンドの騰落率がベンチマークを1.6%程度上回り、信託報酬などの運用上の費用を計上したことがマイナスに作用したものの、ベンチマークに対してアウトパフォームしました。

基準価額（ヘビーファンド）とベンチマークの対比（騰落率）



<エマージング株式オープン マザーファンド>

- ・ 基準価額は期首に比べ2.6%の上昇となり、ベンチマークの騰落率（1.0%）を1.6%上回りました。

◎主なプラス要因

- ・ 国・地域別では、中国をベンチマークに対してオーバーウエイトとする一方、南アフリカをベンチマークに対してアンダーウエイトとしたことなどが、プラスに寄与しました。
- ・ セクター別では、ヘルスケアをベンチマークに対してオーバーウエイトとしたことがプラスに寄与しました。
- ・ 銘柄選択では、WALSIN TECHNOLOGY CORP（台湾、情報技術）のオーバーウエイトがプラスに寄与しました。

◎主なマイナス要因

- ・ 国・地域別では、インドやアルゼンチンをベンチマークに対してオーバーウエイトとしたことなどが、マイナスに作用しました。
- ・ セクター別では、情報技術をベンチマークに対してオーバーウエイトとしたことがマイナスに作用しました。
- ・ 銘柄選択では、SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD（韓国、情報技術）のオーバーウエイトがマイナスに作用しました。
- ・ 前記の結果、基準価額はベンチマークに対してアウトパフォームしました。

分配金について

i 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 （単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第21期
	2017年12月14日～2018年6月13日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,975

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

<エマージング株式オープン>

◎今後の運用方針

- ・引き続き、エマージング株式オープン マザーファンドの組入比率を高位に保ち、運用を行っていく方針です。

<エマージング株式オープン マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・先進国における保護主義政策がリスクとして残るものの、世界経済の力強い成長が引き続き新興国市場全般の下支え要因と考えています。
- ・ブラジルは、3年続いた厳しい不況から回復する初期段階で、今後3～5年にわたり力強い成長を遂げる態勢にあり、また改革の勢いも同国の成長を支援する要因とみています。中国では、供給側構造改革による過剰生産の抑制が主要な商品市況を支え、生産者の債務返済を可能にすると考えています。また、金融セクターの統制強化により、中国の金融システムにおけるリスクは軽減していくことが期待されます。インドでは、物品サービス税（GST）改革が当初は成長を押し下げましたが、不公正な競争の締め出しが進み、2018年は健全な企業間競争を後押しし始めると考えています。南アフリカでは改革に関する楽観的な見方と、同国が直面している構造的な問題両面あるものの、バランスを勘案したポジションを維持していきます。

◎今後の運用方針

- ・株式等の組入比率は、原則として高位を保ち、運用を行っていく方針です。
- ・ポートフォリオの構築は、トップダウンおよびボトムアップによる2つのアプローチの融合によって行います。
- ・米国などの堅実な経済状況やエマージング諸国による構造改革の進展などの恩恵を受けると考えられる幅広い投資機会に注目しています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年12月14日～2018年6月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	96	1.012	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(51)	(0.541)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(41)	(0.433)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.038)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	7	0.078	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(7)	(0.078)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	5	0.057	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(5)	(0.057)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	16	0.173	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(16)	(0.164)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.005)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.004)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	124	1.320	
期中の平均基準価額は、9,477円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年12月14日～2018年6月13日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
エマージング株式オープン マザーファンド	千口 129,928	千円 151,526	千口 135,119	千円 158,241

○株式売買比率

(2017年12月14日～2018年6月13日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	エマージング株式オープン マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	2,535,778千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,134,185千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.80	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2017年12月14日～2018年6月13日)

利害関係人との取引状況

<エマージング株式オープン>

該当事項はございません。

<エマージング株式オープン マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
為替直物取引	百万円 1,765	百万円 83	% 4.7	百万円 1,773	百万円 77	% 4.3

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2018年6月13日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
エマージング株式オープン マザーファンド	千口 2,813,840	千口 2,808,649	千円 3,281,064

○投資信託財産の構成

(2018年6月13日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
エマージング株式オープン マザーファンド	千円 3,281,064	% 98.4
コール・ローン等、その他	52,778	1.6
投資信託財産総額	3,333,842	100.0

(注) エマージング株式オープン マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(3,275,441千円)の投資信託財産総額(3,306,328千円)に対する比率は99.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=110.48円	1 カナダドル=84.87円	1 メキシコペソ=5.34円	1 ブラジルレアル=29.70円
100チリペソ=17.36円	1 イギリスポンド=147.71円	1 チェココルナ=5.05円	100ハンガリーフォリント=40.59円
1 香港ドル=14.08円	1 マレーシアリングギット=27.66円	100インドネシアルピア=0.80円	100韓国ウォン=10.23円
1 ニュー台湾ドル=3.70円	1 インドルピー=1.65円	1 アラブディルハム=30.13円	1 南アフリカランド=8.31円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年6月13日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	3,333,842,946
コール・ローン等	50,563,710
エマージング株式オープン マザーファンド(評価額)	3,281,064,236
未収入金	2,215,000
(B) 負債	36,474,005
未払解約金	3,052,835
未払信託報酬	33,243,347
未払利息	113
その他未払費用	177,710
(C) 純資産総額(A-B)	3,297,368,941
元本	3,481,517,913
次期繰越損益金	△ 184,148,972
(D) 受益権総口数	3,481,517,913口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,471円

<注記事項>

- ①期首元本額 3,452,295,718円
 期中追加設定元本額 212,764,786円
 期中一部解約元本額 183,542,591円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9471円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は184,148,972円です。

③分配金の計算過程

項目	2017年12月14日～ 2018年6月13日
費用控除後の配当等収益額	16,026,308円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	28,883,012円
収益調整金額	340,709,022円
分配準備積立金額	650,299,510円
当ファンドの分配対象収益額	1,035,917,852円
1万口当たり収益分配対象額	2,975円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

- ④「エマージング株式オープン マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し、次に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。
- 300億円以下の部分に対して 年1万分の80
 300億円超の部分に対して 年1万分の70

○損益の状況 (2017年12月14日～2018年6月13日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	△ 10,508
受取利息	62
支払利息	△ 10,570
(B) 有価証券売買損益	78,340,885
売買益	84,089,977
売買損	△ 5,749,092
(C) 信託報酬等	△ 33,421,057
(D) 当期損益金(A+B+C)	44,909,320
(E) 前期繰越損益金	650,299,510
(F) 追加信託差損益金	△ 879,357,802
(配当等相当額)	(340,486,222)
(売買損益相当額)	(△1,219,844,024)
(G) 計(D+E+F)	△ 184,148,972
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 184,148,972
追加信託差損益金	△ 879,357,802
(配当等相当額)	(340,709,022)
(売買損益相当額)	(△1,220,066,824)
分配準備積立金	695,208,830

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。
(変更前(旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後(新) <https://www.am.mufg.jp/>)
(2018年1月1日)
- ②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。)) の税率が適用されます。

エマージング株式オープン マザーファンド

《第21期》決算日2018年6月13日

[計算期間：2017年12月14日～2018年6月13日]

「エマージング株式オープン マザーファンド」は、6月13日に第21期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第21期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	信託財産の成長を目指して運用を行います。運用指図委託契約に基づき、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに運用指図（主として新興国の株式等に係る運用指図）に関する権限を委託します。
主 要 運 用 対 象	新興国の株式等（預託証券またはカバード・ワラント等を含みます。）
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 株式への投資は、制限を設けません。 ・ 同一銘柄の株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・ 外貨建資産への投資は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 期 騰 落 中 率	MSCI エマージング・インデックス (円換算)		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率				
	円	%	(円換算)	%	%	%	百万円
17期(2016年6月13日)	7,469	△ 7.1	7,888	△ 5.1	96.2	—	1,880
18期(2016年12月13日)	8,699	16.5	9,165	16.2	98.7	—	2,348
19期(2017年6月13日)	9,794	12.6	10,249	11.8	96.4	—	2,716
20期(2017年12月13日)	11,391	16.3	11,825	15.4	98.1	—	3,205
21期(2018年6月13日)	11,682	2.6	11,944	1.0	95.2	0.1	3,281

(注) MSCI エマージング・インデックス (円換算) は、MSCI エマージング・インデックス (米ドル建て税引き前配当込み) (出所:MSCI) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ設定時を10,000として指数化したものです。

ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI エマージング・インデックス		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	(円換算)	騰 落 率			
(期 首)	円	%		%	%	%	%
2017年12月13日	11,391	—	11,825	—	98.1	—	—
12月末	11,687	2.6	12,249	3.6	96.0	—	—
2018年1月末	12,133	6.5	12,759	7.9	95.6	—	—
2月末	11,779	3.4	12,253	3.6	95.2	—	0.5
3月末	11,438	0.4	11,718	△0.9	96.9	—	—
4月末	11,466	0.7	11,817	△0.1	96.1	—	—
5月末	11,285	△0.9	11,450	△3.2	95.2	—	0.1
(期 末)							
2018年6月13日	11,682	2.6	11,944	1.0	95.2	—	0.1

(注) 騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

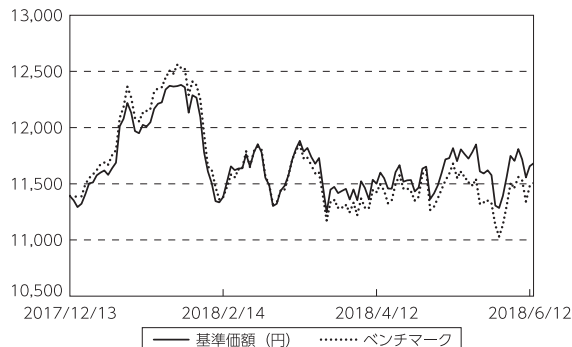
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ2.6%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(1.0%)を1.6%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎エマージング株式市況

・当期のエマージング株式市場は、2018年1月にかけては、中国の堅調な経済指標や原油価格の上昇、国際通貨基金（IMF）による世界経済見通しの上方修正などを背景に世界的な景気拡大への期待が高まったことなどから上昇しました。2月半ばにかけては、米利上げペースの加速懸念などから下落しました。その後は、米長期金利の上昇や、米国の保護主義的な通商政策をめぐる緊張感の高まりなどを背景に上値の重い展開になりましたが、期を通してみると上昇しました。

◎為替市況

・香港ドルは、米ドルと連動性が高く、米ドルが対円で下落したことを受けて、期を通してみると対円で下落しました。

・韓国ウォンは、2018年3月にかけては、米国の外交・通商政策をめぐる懸念などからリスクオフの円買いが進行して対円で下落しました。その後は、南北首脳会談や米朝首脳会談の開催期待が高まり、地政学リスクが後退したことなど

を背景に上昇したものの、期を通してみると対円で下落しました。

- ・ブラジル・リアルは、米中貿易摩擦やトラック運転手によるストライキなどが同国経済に及ぼす悪影響への懸念や、2018年10月の大統領選挙における政治的不透明感の高まりなどから下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・マザーファンドのポートフォリオの構築は、トップダウン（国、地域、セクターの状況等）およびボトムアップ（個別銘柄調査、バリュエーション等）による2つのアプローチの融合によって行いました。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・新規組入、全売却した主な銘柄のポイントは以下のとおりです。

◎主な新規組入銘柄

- ・ANGLO AMERICAN PLC（南アフリカ、素材）：中国の本格的な供給側構造改革により、商品市場の需給不均衡の是正と商品価格の上昇が見込まれることから、新規に組み入れました。
- ・GUANGZHOU AUTOMOBILE GROUP-H（中国、一般消費財・サービス）：堅調に拡大している中国の自動車市場からの恩恵を享受することが期待できることに加え、高配当、年内の自社株買い計画を評価し、新規に組み入れました。

◎主な全売却銘柄

- ・BEIGENE LTD-ADR（中国、ヘルスケア）：有望な癌治療薬の開発など、豊富な開発中の新薬への期待から株価が上昇し、利益確定のため全売却しました。
- ・TIGER BRANDS LTD（南アフリカ、生活必需品）：日用品・パーソナルケア用品事業において、価格圧力と売上低迷による収益減少を発表。市場の縮小、競争激化による高い値引率、通貨高などを懸念し、全売却しました。

- ・前記のような運用の結果、エマージング株式市場が上昇したことにより、基準価額は上昇しました。
- ・パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

（プラス要因）

◎銘柄

- ・WALSIN TECHNOLOGY CORP（台湾、情報技術）：良好な2018年1-3月期決算を発表し、足下でも主力製品に対して堅調な需要が期待されることなどから株価が上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

（マイナス要因）

◎銘柄

- ・SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD（韓国、情報技術）：韓国の検察当局が、李明博元大統領に関連する汚職疑惑に同社が関与した疑いを巡り同社社屋を家宅捜索したことや、同社が市場予想を下回る2018年1-3月期決算を発表したことなどから株価が下落し、基準価額にマイナスに作用しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・基準価額は期首に比べ2.6%の上昇となり、ベンチマークの騰落率(1.0%)を1.6%上回りました。

◎主なプラス要因

- ・国・地域別では、中国をベンチマークに対してオーバーウエイトとする一方、南アフリカをベンチマークに対してアンダーウエイトとしたことなどが、プラスに寄与しました。
- ・セクター別では、ヘルスケアをベンチマークに対してオーバーウエイトとしたことがプラスに寄与しました。
- ・銘柄選択では、WALSIN TECHNOLOGY CORP（台湾、情報技術）のオーバーウエイトがプラスに寄与しました。

◎主なマイナス要因

- ・国・地域別では、インドやアルゼンチンをベンチマークに対してオーバーウエイトとしたことなどが、マイナスに作用しました。
- ・セクター別では、情報技術をベンチマークに対してオーバーウエイトとしたことがマイナスに作用しました。
- ・銘柄選択では、SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD（韓国、情報技術）のオーバーウエイトがマイナスに作用しました。
- ・前記の結果、基準価額はベンチマークに対してアウトパフォーマンスしました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・先進国における保護主義政策がリスクとして残るものの、世界経済の力強い成長が引き続き新興国市場全般の下支え要因と考えています。
- ・ブラジルは、3年続いた厳しい不況から回復する初期段階で、今後3～5年にわたり力強い成長を遂げる態勢にあり、また改革の勢いも同国の成長を支援する要因とみています。中国では、

供給側構造改革による過剰生産の抑制が主要な商品市況を支え、生産者の債務返済を可能にすると考えています。また、金融セクターの統制強化により、中国の金融システムにおけるリスクは軽減していくことが期待されます。インドでは、物品サービス税（GST）改革が当初は成長を押し下げましたが、不公正な競争の締め出しが進み、2018年は健全な企業間競争を後押しし始めると考えています。南アフリカでは改革に関する楽観的な見方と、同国が直面している構造的な問題両面あるものの、バランスを勘案したポジションを維持していきます。

◎今後の運用方針

- ・株式等の組入比率は、原則として高位を保ち、運用を行っていく方針です。
- ・ポートフォリオの構築は、トップダウンおよびボトムアップによる2つのアプローチの融合によって行います。
- ・米国などの堅実な経済状況やエマージング諸国による構造改革の進展などの恩恵を受けると考えられる幅広い投資機会に注目しています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年12月14日～2018年6月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 9 (9) (0)	% 0.078 (0.078) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	7 (7) (0)	0.057 (0.057) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	20 (19) (0)	0.169 (0.165) (0.004)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	36	0.304	
期中の平均基準価額は、11,631円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年12月14日～2018年6月13日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 1,285	千アメリカドル 2,709	百株 1,377	千アメリカドル 4,442
	メキシコ	1,684	千メキシコペソ 4,640	152	千メキシコペソ 585
	ブラジル	2,090	千ブラジルリアル 4,859	2,521	千ブラジルリアル 5,091
	イギリス	254	千イギリスポンド 389	130	千イギリスポンド 126
	トルコ	490	千トルコリラ 427	1,097	千トルコリラ 1,079
	チェコ	80	千チェココルナ 650	—	千チェココルナ —
	ハンガリー	23	千ハンガリーフォリント 25,675	—	千ハンガリーフォリント —
	香港	13,371 (1,060)	千香港ドル 21,320 (19)	8,619	千香港ドル 18,551
	タイ	54	千タイバーツ 440	1,025	千タイバーツ 8,918
	インドネシア	312	千インドネシアルピア 169,037	—	千インドネシアルピア —
	韓国	105 (390)	千韓国ウォン 1,010,769 (—)	100	千韓国ウォン 581,215
	台湾	2,120 (3)	千ニュー台湾ドル 22,874 (78)	3,473	千ニュー台湾ドル 22,613
	インド	1,882 (4)	千インドルピー 68,111 (644)	1,865 (2)	千インドルピー 62,761 (66)
	アラブ首長国連邦	994	千アラブディルハム 564	—	千アラブディルハム —
	南アフリカ	814	千南アフリカランド 5,504	745	千南アフリカランド 8,560

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外	アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	ISHARES CORE MSCI EMERGING	2	147	2	147
	小計	2	147	2	147
国	南アフリカ		千南アフリカランド		千南アフリカランド
	RESILIENT REIT LTD	5	314	—	—
	小計	5	314	—	—

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2017年12月14日～2018年6月13日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	2,535,778千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,134,185千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.80

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2017年12月14日～2018年6月13日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 83	% 4.7		百万円 77	% 4.3	

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2018年6月13日現在)

外国株式

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
AMERICA MOVIL-SPN ADR CL L	200	247	381	42,124		電気通信サービス
ICICI BANK LTD-SPON ADR	203	—	—	—		銀行
PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR	194	177	173	19,184		エネルギー
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	206	192	754	83,337		半導体・半導体製造装置
CTRIP.COM INTERNATIONAL-ADR	49	—	—	—		小売
CIA DE MINAS BUENAVENTUR-ADR	—	193	307	33,999		素材
NEW ORIENTAL EDUCATIO-SP ADR	—	11	117	13,032		消費者サービス
MELCO RESORTS & ENTERT-ADR	102	—	—	—		消費者サービス
FOMENTO ECONOMICO MEX-SP ADR	21	—	—	—		食品・飲料・タバコ
ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR	224	295	319	35,248		銀行
CREDICORP LTD	13	14	335	37,014		銀行
ADECOAGRO SA	53	—	—	—		食品・飲料・タバコ
BANCO DE CHILE-ADR	—	6	56	6,292		銀行
JD.COM INC-ADR	90	65	273	30,197		小売
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	65	63	1,317	145,547		ソフトウェア・サービス
WEIBO CORP-SPON ADR	—	20	213	23,537		ソフトウェア・サービス
PAMPA ENERGIA SA-SPON ADR	33	—	—	—		公益事業
GRUPO FINANCIERO GALICIA-ADR	—	41	192	21,299		銀行
BEIGENE LTD-ADR	33	—	—	—		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BANCO MACRO SA-ADR	20	18	147	16,337		銀行
GLOBANT SA	35	—	—	—		ソフトウェア・サービス
HUTCHISON CHINA MEDITECH-ADR	—	46	150	16,590		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AZUL SA-ADR	—	62	120	13,325		運輸
LUKOIL PJSC-SPON ADR	68	—	—	—		エネルギー
NOVATEK PJSC-SPONS GDR REG S	17	—	—	—		エネルギー
X 5 RETAIL GROUP NV-REGS GDR	63	86	230	25,444		食品・生活必需品小売り
ROSNEFT OIL CO PJSC-REGS GDR	—	295	180	19,961		エネルギー
SBERBANK PJSC -SPONSORED ADR	311	198	277	30,625		銀行
MAIL.RU GROUP-GDR REGS	77	—	—	—		ソフトウェア・サービス
POLYUS PJSC-REG S-GDR	38	—	—	—		素材
小 計	株 数	2,127	2,036	5,549	613,102	
	銘柄 数 < 比 率 >	22	18	—	< 18.7% >	
(メキシコ)				千メキシコペソ		
ALPEK SA DE CV	—	1,532	4,448	23,757		素材
小 計	株 数	—	1,532	4,448	23,757	
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	< 0.7% >	
(ブラジル)				千ブラジルレアル		
GERDAU SA-PREF	—	283	410	12,204		素材
LOJAS RENNER S. A.	—	283	836	24,837		小売
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	258	—	—	—		各種金融
BANCO DO BRASIL S. A.	245	—	—	—		銀行
CIA HERING	140	—	—	—		小売
IOCHPE-MAXION S. A.	278	201	440	13,073		資本財
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	85	90	523	15,543		公益事業
BR PROPERTIES SA	492	—	—	—		不動産
MAGAZINE LUIZA SA	—	117	1,287	38,223		小売

銘柄	株数	当期		期末		業種等
		株数	株数	評価額	評価額	
(ブラジル)						
AMBEV SA	435	百株	百株	千ブラジルレアル	千円	食品・飲料・タバコ
RUMO SA	—	—	681	—	—	運輸
BIOTOSCANA INVESTMENTS SA	126	—	—	898	26,697	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AZUL SA	234	—	—	—	—	運輸
HAPVIDA PARTICIPACOES E INVE	—	—	207	581	17,263	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額	2,293	1,862	4,977	147,843	
	銘柄数<比率>	9	7	—	<4.5%>	
(イギリス)						
ANGLO AMERICAN PLC	—	—	190	千イギリスポンド	345	素材
KAZ MINERALS PLC	170	103	103	103	15,231	素材
小計	株数・金額	170	294	448	66,192	
	銘柄数<比率>	1	2	—	<2.0%>	
(トルコ)						
HACI OMER SABANCI HOLDING	606	—	—	千トルコリラ	—	各種金融
小計	株数・金額	606	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(チェコ)						
MONETA MONEY BANK AS	688	768	768	千チェココルナ	5,859	銀行
小計	株数・金額	688	768	5,859	29,589	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.9%>	
(ハンガリー)						
OTP BANK PLC	76	100	100	千ハンガリーフォリント	98,639	銀行
小計	株数・金額	76	100	98,639	40,037	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.2%>	
(香港)						
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	47	70	70	千香港ドル	1,848	各種金融
CHINA UNICOM HONG KONG LTD	2,748	2,928	2,928	3,016	42,467	電気通信サービス
CNOOC LTD	3,510	5,400	5,400	7,376	103,859	エネルギー
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-H	610	680	680	3,417	48,111	素材
CSPC PHARMACEUTICAL GROUP LT	1,240	950	950	2,436	34,309	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	520	580	580	4,582	64,514	保険
SINO BIOPHARMACEUTICAL	1,800	—	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CHINA OILFIELD SERVICES-H	—	1,980	1,980	1,566	22,051	エネルギー
TENCENT HOLDINGS LTD	372	312	312	13,022	183,362	ソフトウェア・サービス
ZTE CORP-H	358	—	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	7,420	7,710	7,710	6,214	87,496	銀行
SHANDONG WEIGAO GP MEDICAL-H	—	560	560	364	5,133	ヘルスケア機器・サービス
AAC TECHNOLOGIES HOLDINGS IN	126	166	166	2,104	29,636	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CHINA MERCHANTS BANK-H	1,095	1,235	1,235	4,019	56,600	銀行
IND & COMM BK OF CHINA-H	7,910	8,010	8,010	5,246	73,871	銀行
ENN ENERGY HOLDINGS LTD	450	312	312	2,496	35,143	公益事業
GUANGZHOU AUTOMOBILE GROUP-H	—	2,280	2,280	2,136	30,079	自動車・自動車部品
GUANGZHOU AUTOMOBILE GROUP-H NEW	—	912	912	854	12,031	自動車・自動車部品
SUNNY OPTICAL TECH	90	—	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AIA GROUP LTD	275	247	247	1,774	24,984	保険
HAIER ELECTRONICS GROUP CO	—	430	430	1,247	17,557	耐久消費財・アパレル
TONGDA GROUP HOLDINGS LTD	5,800	7,400	7,400	1,391	19,588	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
UNITED CO RUSAL PLC	2,330	—	—	—	—	素材
MICROPORT SCIENTIFIC CORP	1,770	2,120	2,120	2,200	30,983	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額	38,471	44,283	67,316	947,810	
	銘柄数<比率>	19	20	—	<28.9%>	

銘柄	株数	期首(前期末)		当期		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(タイ) CP ALL PCL-FOREIGN	百株 971	百株 —	千タイバーツ —	千円 —	食品・生活必需品小売り	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	971 1	— —	— <—%>		
(インドネシア) LINK NET TBK PT	5,637	5,949	千インドネシア 2,706,795	21,654	電気通信サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5,637 1	5,949 1	2,706,795 —	21,654 <0.7%>	
(韓国) SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD SAMSUNG ELECTRO-MECHANICS CO KB FINANCIAL GROUP INC SK HYNIX INC KOREA GAS CORPORATION SAMSUNG LIFE INSURANCE CO LT CUCKOO HOLDINGS CO LTD ADVANCED PROCESS SYSTEMS COR CUCKOO HOMESYS CO LTD	7 — 57 43 41 19 11 32 —	398 16 62 89 12 21 — — 8	千韓国ウォン 1,966,120 239,105 358,128 791,003 78,080 222,918 — — 203,205	201,134 24,460 36,636 80,919 7,987 22,804 — — 20,787	テクノロジー・ハードウェアおよび機器 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 銀行 半導体・半導体製造装置 公益事業 保険 耐久消費財・アパレル 半導体・半導体製造装置 小売	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	213 7	608 7	3,858,559 —	394,730 <12.0%>	
(台湾) TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC CATHAY FINANCIAL HOLDING CO ADVANTECH CO LTD CATCHER TECHNOLOGY CO LTD CHROMA ATE INC SILERGY CORP BIZLINK HOLDING INC WIN SEMICONDUCTORS CORP ASPEED TECHNOLOGY INC ELITE MATERIAL CO LTD WALSIN TECHNOLOGY CORP	950 1,940 239 280 — 140 180 230 90 544 —	1,010 — 259 330 100 140 — 370 100 644 290	千ニュー台湾ドル 23,140 — 5,381 11,368 1,665 9,562 — 9,139 9,210 5,647 11,803	85,618 — 19,912 42,063 6,160 35,379 — 33,814 34,077 20,894 43,671	半導体・半導体製造装置 保険 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 半導体・半導体製造装置 資本財 半導体・半導体製造装置 半導体・半導体製造装置 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,595 9	3,245 9	86,916 —	321,591 <9.8%>	
(インド) HOUSING DEVELOPMENT FINANCE POWER GRID CORP OF INDIA LTD BHARTI AIRTEL LTD HCL TECHNOLOGIES LTD APOLLO HOSPITALS ENTERPRISE PIRAMAL ENTERPRISES LTD YES BANK LTD EICHER MOTORS LTD INDIABULLS HOUSING FINANCE L PC JEWELLER LTD BHARAT FINANCIAL INCLUSION L GODREJ INDUSTRIES LTD L&T FINANCE HOLDINGS LTD	153 600 289 141 91 44 594 — 209 121 317 208 —	130 — — — 148 68 627 3 220 — 334 139 1,117	千インドルピー 24,162 — — — 14,564 16,765 20,851 11,624 26,955 — 39,731 8,469 18,776	39,867 — — — 24,030 27,663 34,405 19,181 44,476 — 65,557 13,975 30,981	銀行 公益事業 電気通信サービス ソフトウェア・サービス ヘルスケア機器・サービス 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 銀行 資本財 銀行 小売 各種金融 資本財 各種金融	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,772 11	2,791 9	181,902 —	300,139 <9.1%>	

銘柄	株数	株数	当期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アラブ首長国連邦)	百株	百株	千アラブディルハム	千円		
EMAAR DEVELOPMENT PJSC	1,094	2,088	1,136	34,233	不動産	
小計	株数・金額	1,094	2,088	1,136	34,233	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.0%>	
(南アフリカ)			千南アフリカランド			
OLD MUTUAL PLC	—	360	1,422	11,818	保険	
NEDBANK GROUP LTD	—	49	1,349	11,210	銀行	
SASOL LTD	70	77	3,803	31,604	素材	
TIGER BRANDS LTD	78	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
NASPERS LTD-N SHS	34	36	12,287	102,106	メディア	
FIRSTRAND LTD	501	—	—	—	各種金融	
NAMPAK LTD	1,695	1,925	3,264	27,124	素材	
小計	株数・金額	2,380	2,449	22,125	183,864	
	銘柄数<比率>	5	5	—	<5.6%>	
合計	株数・金額	62,098	68,009	—	3,124,547	
	銘柄数<比率>	89	82	—	<95.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	口数	口数	当期末		比率	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(南アフリカ)	千口	千口	千南アフリカランド	千円	%	
RESILIENT REIT LTD	—	5	348	2,897	0.1	
合計	口数・金額	—	5	348	2,897	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<0.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2018年6月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 3,124,547	% 94.5
投資証券	2,897	0.1
コール・ローン等、その他	178,884	5.4
投資信託財産総額	3,306,328	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (3,275,441千円) の投資信託財産総額 (3,306,328千円) に対する比率は99.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=110.48円	1 カナダドル=84.87円	1 メキシコペソ=5.34円	1 ブラジルリアル=29.70円
100チリペソ=17.36円	1 イギリスポンド=147.71円	1 チェココルナ=5.05円	100ハンガリーフォリント=40.59円
1 香港ドル=14.08円	1 マレーシアリングギット=27.66円	100インドネシアルピア=0.80円	100韓国ウォン=10.23円
1 ニュー台湾ドル=3.70円	1 インドルピー=1.65円	1 アラブディルハム=30.13円	1 南アフリカランド=8.31円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年6月13日現在)

○損益の状況 (2017年12月14日～2018年6月13日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,340,738,507
コール・ローン等	150,847,890
株式(評価額)	3,124,547,574
投資証券(評価額)	2,897,364
未収入金	54,243,030
未収配当金	8,202,649
(B) 負債	59,601,282
未払金	57,386,265
未払解約金	2,215,000
未払利息	17
(C) 純資産総額(A-B)	3,281,137,225
元本	2,808,649,406
次期繰越損益金	472,487,819
(D) 受益権総口数	2,808,649,406口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,682円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	27,875,953
受取配当金	27,505,143
受取利息	370,569
その他収益金	1,748
支払利息	△ 1,507
(B) 有価証券売買損益	60,226,887
売買益	361,906,384
売買損	△301,679,497
(C) 保管費用等	△ 5,618,265
(D) 当期損益金(A+B+C)	82,484,575
(E) 前期繰越損益金	391,527,061
(F) 追加信託差損益金	21,597,359
(G) 解約差損益金	△ 23,121,176
(H) 計(D+E+F+G)	472,487,819
次期繰越損益金(H)	472,487,819

<注記事項>

①期首元本額 2,813,840,589円
 期中追加設定元本額 129,928,641円
 期中一部解約元本額 135,119,824円
 また、1口当たり純資産額は、期末11,682円です。

②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 エマージング株式オープン 2,808,649,406円

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お 知 ら せ】

当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。
(変更前 (旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後 (新) <https://www.am.mufg.jp/>)
(2018年1月1日)